

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月27日		記入者	連絡先	603
部 名	市民部	課 名	大野南出張所	課長名	川島 実
事務事業名	南合同庁舎維持補修事業				
予算上の事務事業名	その他施設維持補修費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード		
基本目標	#N/A				
政策名	#N/A				
基本施策名	#N/A				事業開始年度
施策名	#N/A				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市庁舎管理規則				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	▼				
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）</p> <p>南合同庁舎（建物及び設備）を的確に維持補修することにより、来庁市民の利便性・安全性と、庁内各事務所の効率的な事務運営を確保する。</p> <p>(2) 対象（誰、何）</p> <p>○来庁市民 ○職員</p> <p>(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。</p> <p>分電盤、自動ドア、ブラインド、扉錠、駐車場区画線 動力盤ランプ、エレベーター内鏡、その他修繕2件 需用費 793千円</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	4,996	2,223	793	800	800
一般財源	4,996	2,223	793	800	800
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源		0	0	0	0
人件費の合計	2,003	2,018	2,013	2,013	2,013
事業コスト合計	6,999	4,241	2,806	2,813	2,813
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)				対象名称と単位	出張所別推計人口
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	6,999	4,241	2,806	2,813	2,813
対象数	67,145	67,692	68,209	68,687	69,308
単位あたり経費(円)	104	63	41	41	41
前年度比		0.60	0.66	1.00	0.99

9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					
指標名と単位	補修件数	指標式と指標の説明	実際補修した件数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	28.0	18.0	9.0		
目標	0.0	0.0	0.0	15.0	15.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	補修実施率	指標式と指標の説明	補修要望に対する実施率		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	28.0	18.0	9.0		
目標	35.0	25.0	12.0	15.0	15.0
目標達成度(%)	80.0	72.0	75.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		現在、的確な維持補修に努めているため、現状維持としたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
			補修内容により大規模な補修工事が必要となる。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			